

東さ彼せ杵ぼ道路(佐世保市～東ひがし彼その杵ぎ町ちょう)

参考資料

令和4年12月15日

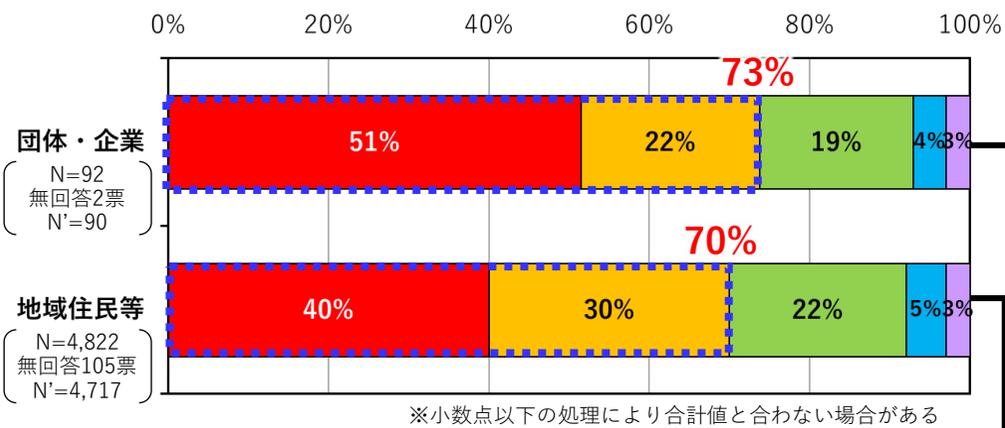
国土交通省 九州地方整備局

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<①ハウステンボスから長崎空港までの移動時間が短く、時間が読めること>

■いずれの意見聴取方法においても、約7割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、空港とハウステンボス間の速達性・定時性の向上が達成される道路整備を求める意見が寄せられており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<自治体意見>

- ・花火大会などイベントが集中する休日・祝日においては渋滞が著しく、**ハウステンボスと長崎空港との移動時間が全く読めない状況**である。
- ・ハウステンボス等県北でのイベント時は、東そのぎICからの渋滞が慢性化しているため、**時間が読めるルートが望ましい**。
- ・ハウステンボス、長崎空港のみでなく、**県北地域、県央地域との移動の速達性や定時性を確保**できることにより、**隣接地域間の回遊性を向上**し、観光産業の支援に寄与する計画が望ましい。

<団体・企業>

- 長崎の経済、観光業の発展には各主要都市間のアクセスが重要であり、早期整備なくして発展は無い。(大村市/運輸・郵便業)
- ハウステンボス～長崎空港をバスで運行しているが、現状渋滞も多く通行止めになると代替路がほとんどない。(佐世保市/運輸・郵便業)

■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

- 長崎空港や新幹線の駅に少しでも渋滞なく時間通りに行けるルートであって欲しい。(佐世保市/50代/女性)
- 佐世保市の発展のためには、空港から市街やハウステンボスのような観光施設へのアクセスは重要。(佐世保市/30代/男性)
- 「長崎空港からハウステンボス」をより速く、より定時的に移動するための目的が、最優先。(佐世保市/50代/男性)
- 佐世保・ハウステンボスから空港までの時間が読めない、武雄経由は遠回りになり東彼杵ルートがあると助かる。(佐世保市/50代/男性)
- 佐世保まで混雑なく毎回同じ時間に到着できるようにしてほしい。(東彼杵町/30代/女性)
- 朝・夕方の通勤時間帯だけ車の量が多いようです。それ以外は問題ないと思われます。(佐世保市/60代/男性)

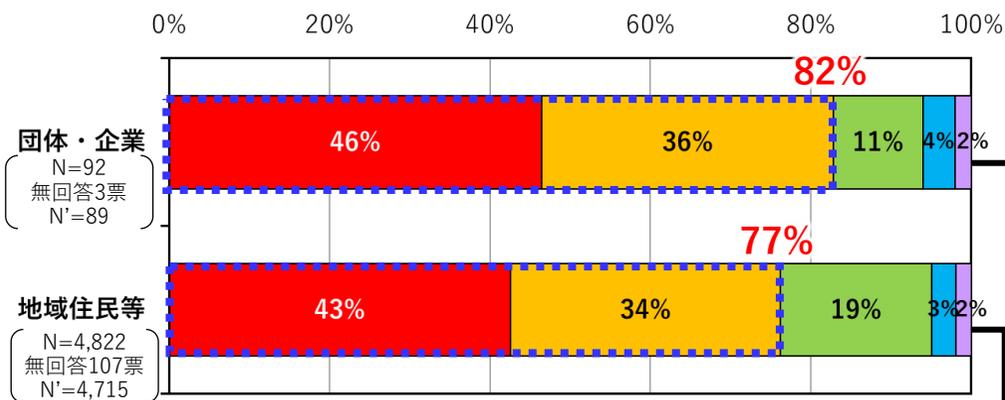
■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<②通過交通と生活交通を分離し、生活交通への影響が少ないこと>

- いずれの意見聴取方法においても、約8割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
- 自由意見では、通過交通と生活交通を分離し、渋滞の緩和を求める意見が寄せられている。一方で、交通量の増加が一時的なものであるといった意見も寄せられている。
- 自治体意見では、通過交通と生活交通を分離し、渋滞の軽減を図る道路整備が求められている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<団体・企業>

- 日常的に活用する道路です。日々の渋滞の緩和を早急に進めてもらいたいです。(大村市/運輸・郵便業)
- 通勤、退勤時間帯は渋滞しており事故や大型車両などがあると遅刻することがある。(東彼杵町/製造業)
- 通勤、帰宅時間帯に東そのぎICから川棚方面が毎日渋滞するので他ルートが必要だと思います。(川棚町/運輸・郵便業)
- 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

- 生活交通と通過交通が互いに妨げないルートが必要だと思う。(佐世保市/50代/男性)
- ハウステンボス等のイベント開催日等渋滞し、買い物・通院に非常に困っている。(川棚町/70歳以上/女性)
- 現道拡幅案よりも、山側・海側ルートにして、通過交通と生活交通を分離したほうが良いかと思います。(佐世保市/40代/男性)
- 生活道路との分離を希望。(佐世保市/60代/男性)
- 川棚辺りは朝夕混むのでそこをどうにかしたら良いと思います。(川棚町/70歳以上/男性)
- 渋滞は少なく、特別不満はない。(佐世保市/60代/男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

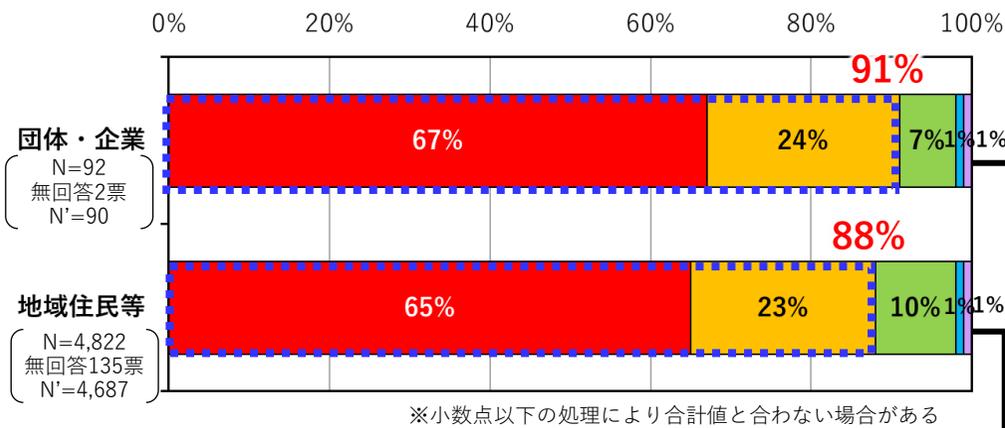
- ・ ハウステンボスから東彼杵町までの区間は205号線のみしかなく、通過交通と生活交通が混在していることから、川棚町、東彼杵町の市街地では朝夕の渋滞を引き起こすこととなっている。そのため、通過交通と生活交通を分離させた新たな道路整備が望ましい。
- ・ 通勤者や観光客などの通過交通と買い物等による生活交通との混在が、交通渋滞や交通事故の大きな要因となることから、それぞれの通行を分離し地域住民のリスクを軽減することが望ましい。

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<③交通事故の危険性が少ないこと>

■いずれの意見聴取方法においても、約9割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、安全・安心が担保された道路の整備や、事故渋滞を回避できるような迂回路の整備を求める意見が寄せられており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<団体・企業>

- 弊社宿泊者用送迎バスを毎日運行しており、安全性と時間は重要です。(佐世保市/宿泊・飲食サービス業)
- 現在の国道における事故等発生時、極度の渋滞で大変な状況。(川棚町/団体)
- 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

- 仕事で毎日通勤。安全な道路に変わればとても嬉しい事です。(佐世保市/40代/女性)
- 安全・安心が第一だと思います。(佐世保市/30代/女性)
- 便利さより人の生命、安全優先だと思います。(佐世保市/60代/女性)
- ハウステンボス駅から川棚方面は曲がりくねっていてとても危険が多い所です。(佐世保市/70歳以上/女性)
- 国道205号線で事故があった場合、迂回路が少ないので考慮してほしい。(川棚町/70歳以上/男性)
- 既存道路は買い物等の自家用車がメインで、新しい道路は大型車が通行することを想定すればいい。(佐世保市/40代/男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

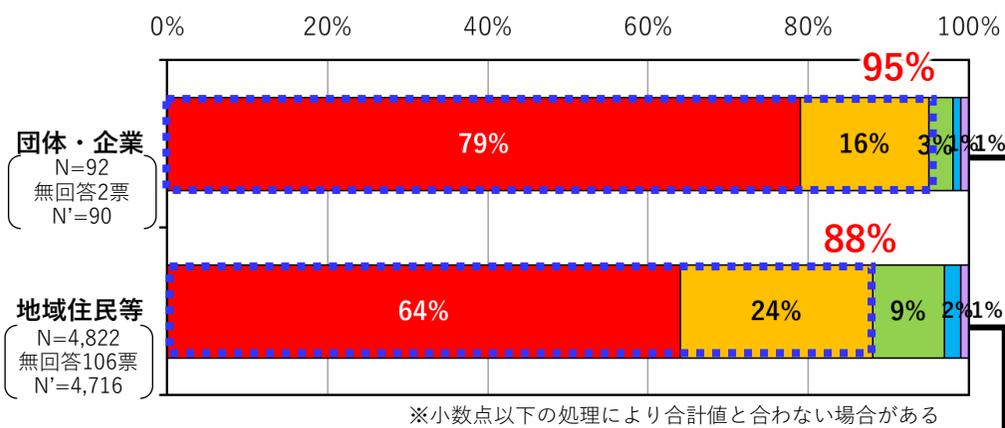
・現道の205号線は、市街地では交差点も多く、また、峠道では急なカーブも続くことから、交通事故も多く発生している状況にあるため、交通事故の危険性が少なくなる道路整備を望む。
 ・国道205号は線形不良箇所が多く片側1車線で迂回路がないため、事故発生時の通行止めにより救急活動や生活・経済活動に支障を来している。このため、安全性・走行性が高く、国道205号の事故発生時にも迂回路としても利用できる別路線整備案が有効であると考える。

第2回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「ルート帯について:防災」>

自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <④災害時に迂回路として利用できること>

- いずれの意見聴取方法においても、約9割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
- 自由意見では、災害時でも利用可能な代替路の整備を求める意見が寄せられている。一方で、災害時においても現状の道路でも問題ないといった意見も寄せられた。
- 自治体意見では、災害時でも利用可能な代替路の整備が求められている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<自治体意見>

- ・近年、温暖化により災害を引き起す大雨が毎年発生し、国道205号線の川棚、東彼杵間での災害の発生により通行止めが発生している。そのため、この沿線で生活する住民は生活の影響を受けることから、現道とは別の新たな道路を建設することを望む。
- ・現在の道路は、迂回路がなく災害時の救急搬送等の緊急対応が困難となるため、全部又は部分的な別ルートは必要と考える。

<団体・企業>

- 抜け道も少なく、交通事故や災害時の交通規制により通行止めや通行制限の期間が長くなり生活に支障をきたしている。災害用道路としての並行するような道路が必要。(佐世保市/団体)
- ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

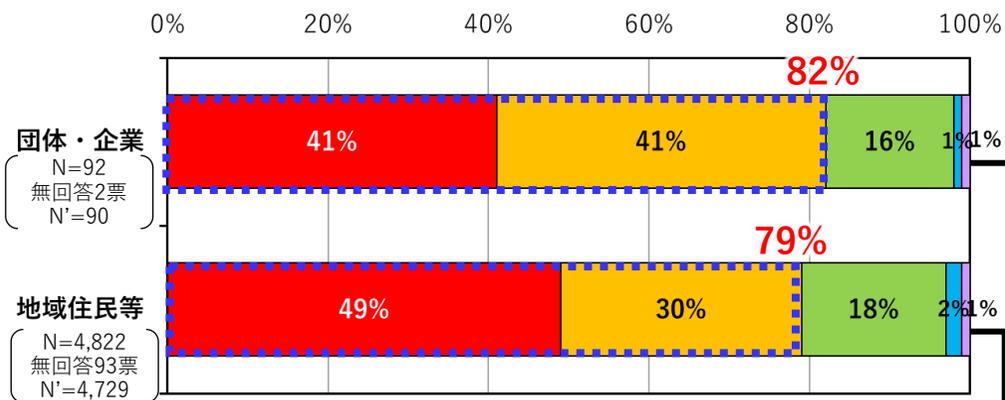
- 災害が多い今時、一刻も早く現地に温かい手や物資が届けられるように道をつくってほしい。(佐世保市/30代/女性)
- 平日は利用しないので状況はあまり分らないが、災害など緊急時に利用できることは重視すべきだと思う。(諫早市/40代/女性)
- 特別大雨警報の時など道路が冠水して動けなくなったことも経験したので、災害にも対応できるようにして欲しい。(佐世保市/40代/女性)
- 自然災害に対して有効活用できるよう十分な検討が必要と考えます。(佐世保市/40代/男性)
- 災害の発生時、通行ができる強い道路を。(東彼杵町/40代/男性)
- 災害時のアクセスルートについては現状でも十分だと感じる。(川棚町/20代/男性)
- ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

第2回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「ルート帯について:医療」>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑤川棚医療センターから第三次救急医療施設までの移動時間が短いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、約8割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
- 自由意見では、円滑な救急搬送が達成できる道路整備を求める意見が寄せられている一方で、救急医療よりも産業的な利点を優先すべきという意見も寄せられている。
- 自治体意見では、搬送時間の短縮や搬送時の走行性の向上が達成できる道路整備が求められている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある

<自治体意見>

- 患者の負担が少なくなるよう、移動時間の短縮や搬送中の走行性の向上を図る事が望ましい。
- カーブが少なく勾配が緩やかなど、救急搬送において患者への負担がなく、利便性と迅速性を考慮したルート帯が望ましい。
- 国道205号は線形不良箇所が多数存在することから、患者の負担が少なくなるよう第三次救急医療施設までの移動時間短縮や搬送中の走行性の向上を図ることが望ましいと考える。

<団体・企業>

- 医療に関しては人命に関わる事なので早急な実現が必要と思う。一車線しかない一般道を走行する救急車を見かける度に狭い車道を加速して走るので事故が起こるのではないかと感じる時がある。(川棚町/卸売・小売業)
- ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

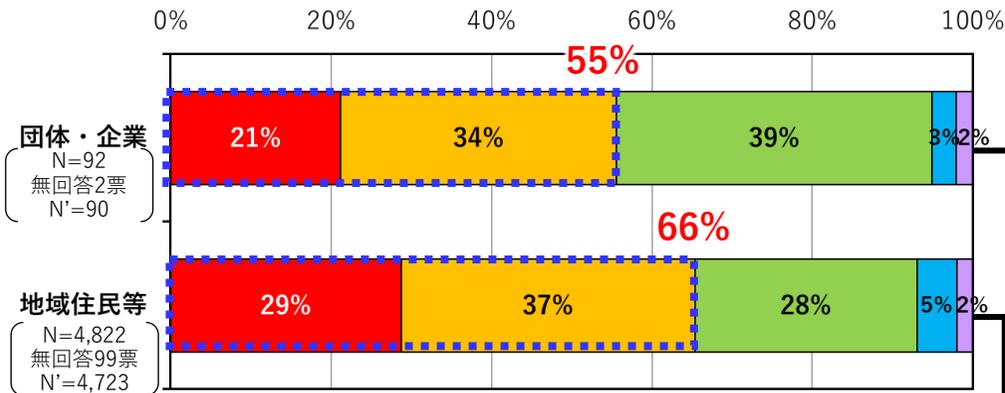
- 川棚医療センターのみでなく、医療提供体制が脆弱な佐世保県北医療圏と長崎医療センターとの連携が図られるようルートを選定をしていただきたい。(佐世保市/60代/男性)
- 交通事故が発生しても、救急車がスムーズに通行できるようにしてほしい。(東彼杵町/70歳以上/女性)
- 医療センター勤務、緊急時の渋滞で非常に困る。スムーズな流れになってほしい。(川棚町/30代/男性)
- IRの影響でさらに問題となる部分なので、特に②と⑤には重要性を感じる。(佐世保市/40代/男性)
- 災害時や医療へのアクセスは軽視は出来ないが、現状は産業的な利点を重視すべきだと思う。(佐世保市/40代/男性)
- ■ ■ 回答あり・自由意見なし

第2回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「ルート帯について:道路整備による影響」>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑥生活環境(大気質・騒音など)への影響が小さいこと>

■いずれの意見聴取方法においても、5割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、道路整備による生活環境への悪影響を懸念する意見が寄せられており、生活環境への影響が小さい道路整備が求められている。自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<団体・企業>
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

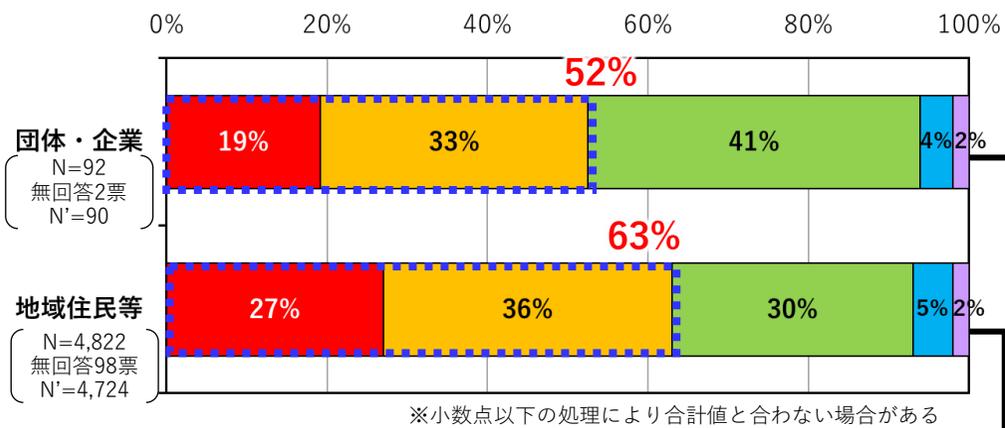
<地域住民等>
 ■ 騒音など近隣に影響がないようにして欲しい。(川棚町/50代/女性)
 ■ 居住近辺の環境が悪くなる事が不安。騒音・自然破壊・交通量増大。(川棚町/60代/男性)
 ■ 自動車専用道路と思われるので、市街地などへの影響を抑えた方が良いと思う。(諫早市/40代/男性)
 ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・交通量増加に伴う排ガスや騒音など生活環境への影響が少ないことが望ましい。
 ・大気質や騒音など、生活環境への影響を回避又は、十分に低減されるルートが望ましい。
 ・新たな道路整備に伴う沿線住民の生活環境への影響は、出来るだけ少なくなるように望む。

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑦自然環境(動物・植物など)への影響が小さいこと>

■いずれの意見聴取方法においても、5割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、自然環境への影響が小さい道路整備を求める意見が寄せられている一方で、長期的な視点で見た場合、自然環境をあまり重視しなくても良いといった意見も寄せられている。
 ■自治体意見では、自然環境への影響が小さい道路整備が求められている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



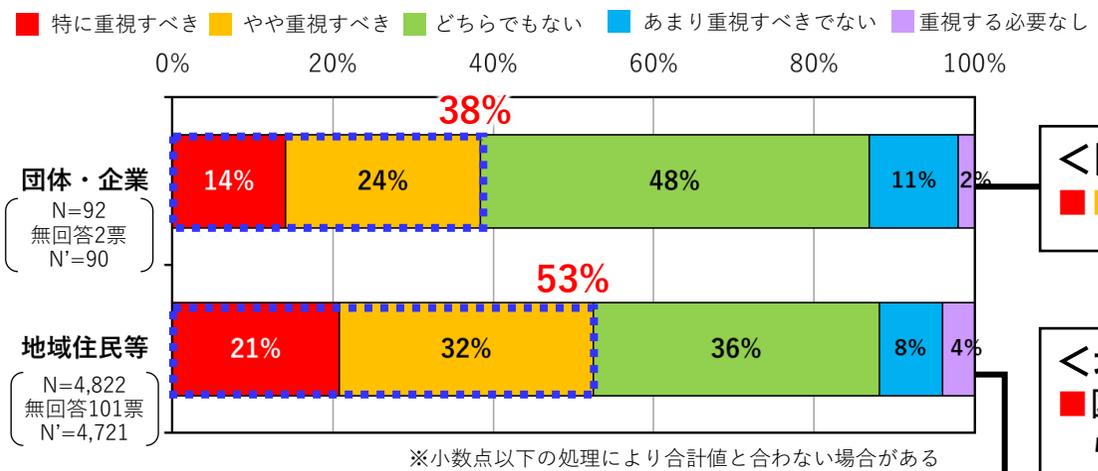
<団体・企業>
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>
 ■ できるだけ自然が残されるようにしてほしい。(佐世保市/50代/女性)
 ■ ⑦(自然環境)については、十分検討してください。(佐賀市/60代/男性)
 ■ 環境が良い所ですのでなるべく壊れない様にとします。(佐世保市/70歳以上/女性)
 ■ 長い目で見れば自然環境はあまり重視しなくてもいいと思う。(佐世保市/60代/女性)
 ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・ 大規模な切土、盛土区間を減らすことで自然環境への影響が小さいことが望ましい。
 ・ 自然環境への影響を回避又は、十分に低減されるルートが望ましい。

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑧景観(眺望点・景観資源など)への影響が小さいこと>

■いずれの意見聴取方法においても、団体・企業で約4割、地域住民等で約5割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、国道205号沿い(大村湾)の景観を活かした道路整備や景観に配慮した道路整備を求める意見が寄せられており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。



<団体・企業>
 ■■■■■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

- 国道205号沿いの景観が好きで特に夕方の眺めは最高です。これらを損なうようなことは避けてほしいです。(佐世保市/30代/男性)
- 海が見える道路は観光資源。道を観光に役立ててほしい。(川棚町/60代/男性)
- 国道205号の景色が大変好きです。自然を残しつつ、便利になる事を期待しております。(佐世保市/30代/女性)
- 海が良く見える道路が望ましい。(佐世保市/70歳以上/男性)
- 新しくつくる道路からの景色が重要である。(長崎市/30代/男性)
- 渋滞の緩和が第一。(長崎市/30代/男性)
- 回答あり・自由意見なし

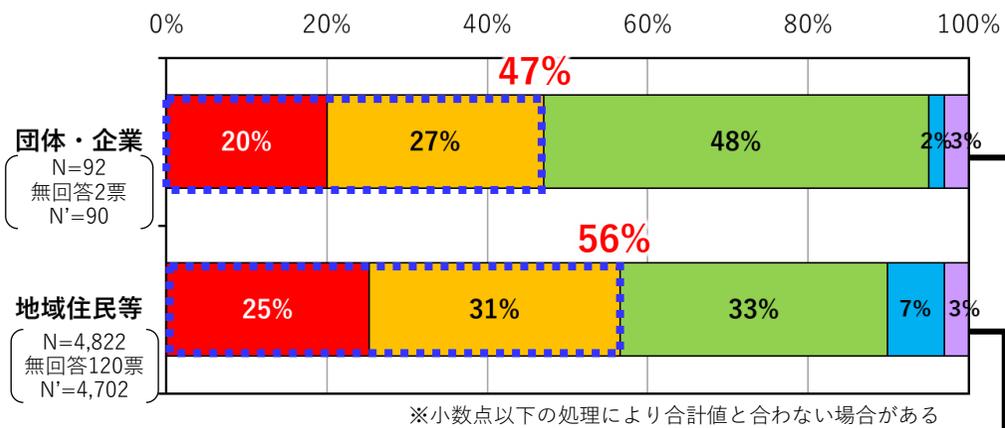
<自治体意見>

- ・ 守るべき景観としては、県立公園である大崎半島や大村湾沿線があり、本町の観光資源ともなっていることから、道路整備による影響は出来るだけ小さい方が望ましい。
- ・ 景観への影響が少ないのは勿論のこと、景観(大村湾等)の魅力をも高めることができるルートが望ましい。
- ・ 景観への影響を極力小さくする配慮が必要である。

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑨移転する家屋が少ないこと>

■ いずれの意見聴取方法においても、約5割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■ 自由意見では、移転する家屋が少ない道路整備を求める意見が寄せられている一方で、災害対策など人命を優先する場合は家屋等の移転はやむを得ないといった意見も寄せられた。
 ■ 自治体意見では、地域コミュニティの維持や事業期間、事業費用等の観点から移転する家屋が少ない道路整備が求められている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<団体・企業>
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

- 移転する家屋が少ないこと。(佐世保市/60代/男性)
- 住所の移動が少ないこと。(佐世保市/70歳以上/男性)
- 立ち退きの家屋が少ない事を望む。(佐世保市/60代/男性)
- 海岸線帯に沿う様な形で湾岸道路を整備する事で、立ち退き等を必要最小限にすることで計画をスムーズに進めることができるものと思慮。(東彼杵町/70歳以上/男性)
- 移転せざるを得なくなる人には、その負担をなくすサポートは必要だと思いますが、災害対策など人命に関する場合、移転の依頼はやむなしと考えます。(佐世保市/30代/男性)
- 回答あり・自由意見なし

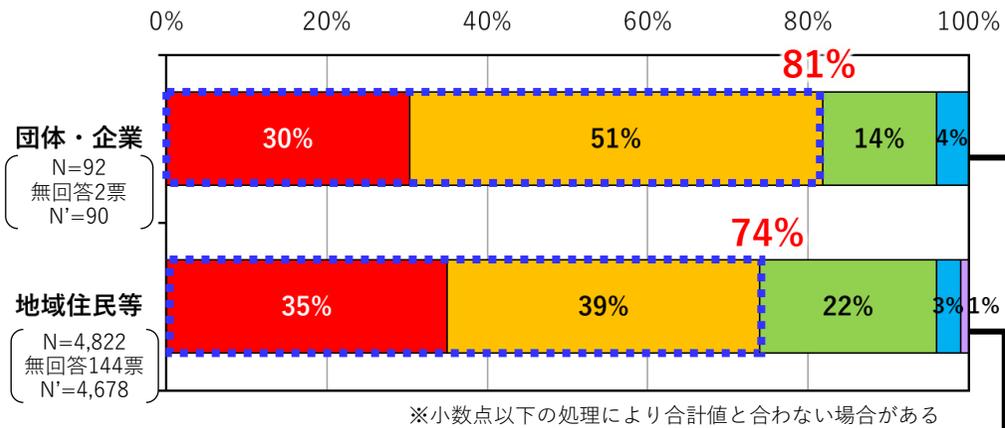
<自治体意見>

- ・ 地域コミュニティの維持の観点から、極力移転家屋は少なくする計画が望ましい。
- ・ 多くの家屋移転は、住民や事業者に大きな負担を与え、地区外への移転などにより、人口減少にも繋がりがねないので、家屋への影響は極力少なくなることが望ましい。
- ・ 道路整備に伴う建物の移転は、事業費や事業期間増大の原因となることから極力少なくすることが必要。

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑩沿道からの利用が便利なこと>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、生活の中で利用しやすい道路の整備や整備後の沿道環境の衰退を懸念する意見が寄せられた。
 ■自治体意見では、沿線の集落や施設等からアクセスしやすい道路の整備が求められている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<団体・企業>
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし、 ■ 回答なし

<地域住民等>

- 遠方への利用については、時間を重視するが途中の買い物などを考慮すると現在のルートを生かしてほしい。(佐世保市/50代/男性)
- 生活の中で利用しやすい道路を期待します。(川棚町/60代/女性)
- 川棚町と波佐見町の両方の住民が利用しやすいように、町境の近くを通るルートにしたほうがよい。(佐世保市/50代/男性)
- 沿道環境は重要ですが、集落の残存者が少なくなる様な配慮も必要では？過疎化が多いので。(佐世保市/50代/男性)
- ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

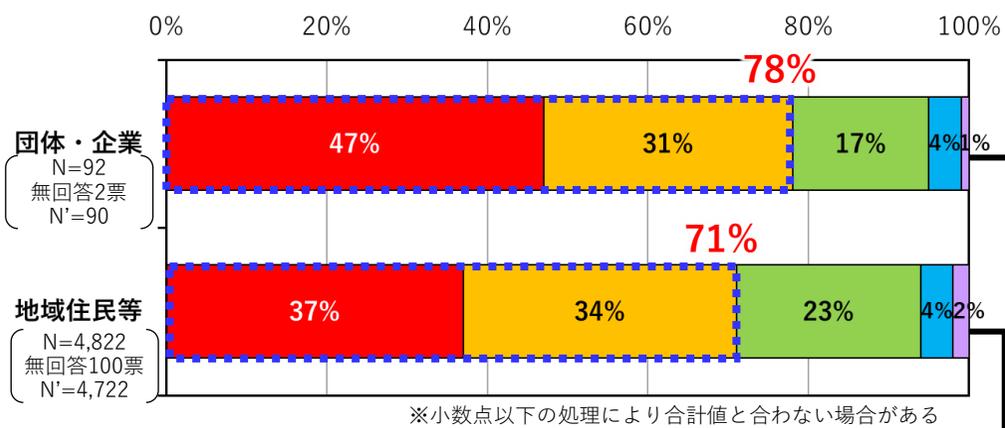
- ・ 可能な限り沿線の集落や施設からのアクセスを考慮したルート帯が望ましい。
- ・ 沿道からの利用となるICは、できるだけ市街地に近い方が利便性も向上するため望ましい。
- ・ 国道205号沿線の集落・施設等への影響を考慮し、アクセス性が高いことが望ましいと考える。

第2回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「ルート帯について:道路整備による影響」>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <①施工中の影響(交通規制など)が小さく、早期に整備できること>

■いずれの意見聴取方法においても、7割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、工事規制による国道205号での渋滞の発生や交通の錯綜を懸念する意見が寄せられており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<団体・企業>
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

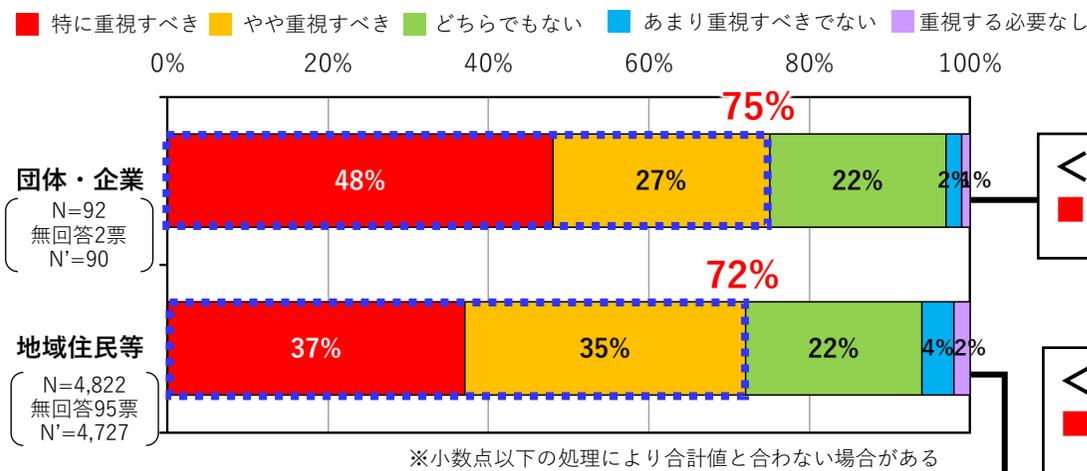
- 日常的に通勤時の渋滞で困っている中、さらに工事での渋滞が予測される。(長崎市/40代/男性)
- 現在の205号が工事により混乱すると思う。(佐世保市/40代/男性)
- 工事の際に現道への影響を少なくし、産業道路、生活道路の使い分けが見込める案が一番良いと感じます。(佐世保市/20代/男性)
- 工事による交通規制を少なく。(佐世保市/60代/男性)
- 大村から諫早のように工事を早く進めるように。(東彼杵町/70歳以上/男性)
- ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・ 国道205号への影響は極力少なく、施工期間が短いほうが望ましいと考える。
- ・ 現道上の工事においては、切り回し等により地域環境に影響を及ぼす可能性もあることから、現道上の交通への影響が少なく、施工期間が短い事が望ましい。
- ・ 現道は地域で唯一の幹線道路であるため、地域住民の生活や広域的な物流に影響が少ないルート帯が望ましい。また、早期に事業効果が発現されるよう、施工期間が短いルート帯が望ましい。

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑫段階的に開通でき、早期に整備効果が望めること>

■いずれの意見聴取方法においても、約7割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、段階的な供用や部分的な供用を求める意見が寄せられており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。



<団体・企業>
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

- 佐世保市～川棚町及び川棚町～東彼杵町の2区間で段階的に整備してはどうか。(大村市/30代/男性)
- 早期の実現を期待しているので、条件面がそろったところから段階的に進めてほしい。(佐世保市/40代/男性)
- 一車線ということでもとても不便を感じます。全ての区間の車線を増やす前に、一部分だけでも(少しずつ)車線を増やしてほしいです。強く願ってます。(川棚町/40代/女性)

■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

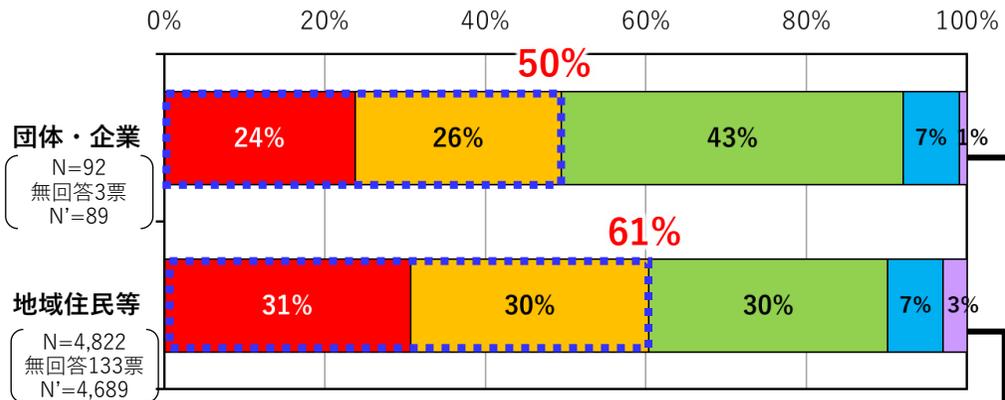
<自治体意見>

- ・全線では事業期間が長期に及ぶことが想定されることから、**部分供用するなど段階的に整備効果があった方が良く**と考える。
- ・**部分的な開通により早期に整備効果が発現できれば、道路整備に対する地域住民の理解が得られやすい**と考える。
- ・**部分的な渋滞解消につながる**ため、段階的な供用開始が望ましい。

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑬整備費用が安いこと>

■いずれの意見聴取方法においても、5割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、費用を抑えた道路整備に期待する一方、費用対効果の十分な検討や費用のみでのルート選定を避けるべきといった意見が寄せられている。
 ■自治体意見では、確実な事業の実施に向けた事業費の縮減や費用を抑えた道路整備が求められている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある

<団体・企業>

■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>

- 費用は安いに越したことはないので費用対効果を十分に検討願います。(佐世保市/40代/男性)
- 整備費用が安いこと。(東彼杵町/60代/女性)
- 費用がかかる分は仕方ない。(東彼杵町/40代/男性)
- 費用対効果を十分に考えて実施してほしい。(東彼杵町/40代/女性)
- コスト意識を持ってルートの検討をお願いします。(佐世保市/50代/男性)
- 経済性だけを優先してルート選定を行うのは止めてほしい。(時津町/40代/男性)

<自治体意見>

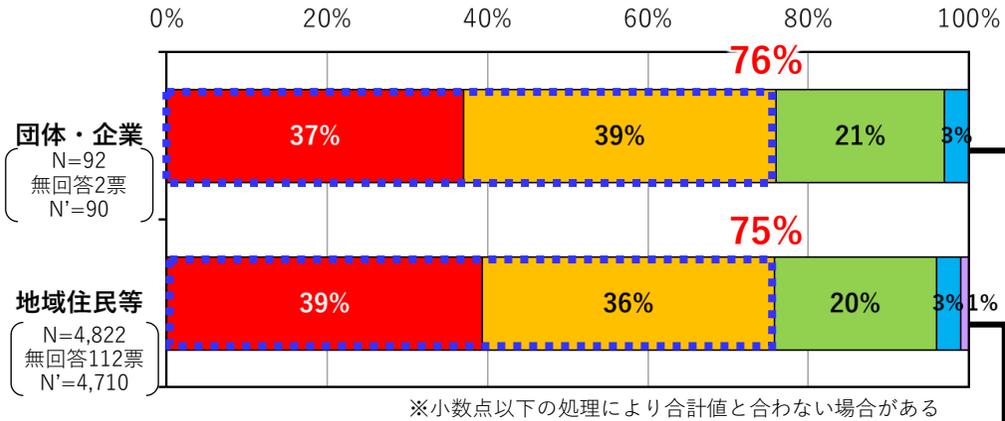
- ・ **事業を確実に進めるにあたっては、建設費の縮減は必要**であり、また、道路整備に対する住民からの理解が受けやすくなり、住民協力が得られ易くなると考える。
- ・ 適切な道路構造とした上で、**整備費用は可能な限り安価と**なることが望ましい。
- ・ 期待される整備効果が十分発揮された上で、**経済的なルート**が望ましい。

第2回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「インターチェンジの位置等について」>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑭市街地に近接して早く行けること>

■いずれの意見聴取方法においても、約8割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、市街地と近接させることや市街地からアクセス性の良い位置への設置が求められており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<団体・企業>

- インターチェンジは市街地に近い事。(川棚町/宿泊・飲食サービス業)
- 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

<地域住民等>

- 市街地からのアクセスが良いこと。(佐世保市/50代/男性)
- 市街地に近接して早く行けること。(東彼杵町/60代/女性)
- 住民のアクセス性を高くしてほしい。市街地・駅に近いこと。(川棚町/30代/男性)
- 市街地に近くて利用でき山側は迂回し時間の短縮。国道205号線より利用できる事。(佐世保市/70歳以上/男性)
- 大村の例もあり、街に近くというこだわりはない。(東彼杵町/40代/男性)
- 市街地からICはある程度離れた方が良いと思う。(佐世保市/30代/女性)
- 途中の市街地からのアクセスを良くしても、利用するのはほんの一部の住民に限られるのではないか。(佐世保市/40代/男性)

<自治体意見>

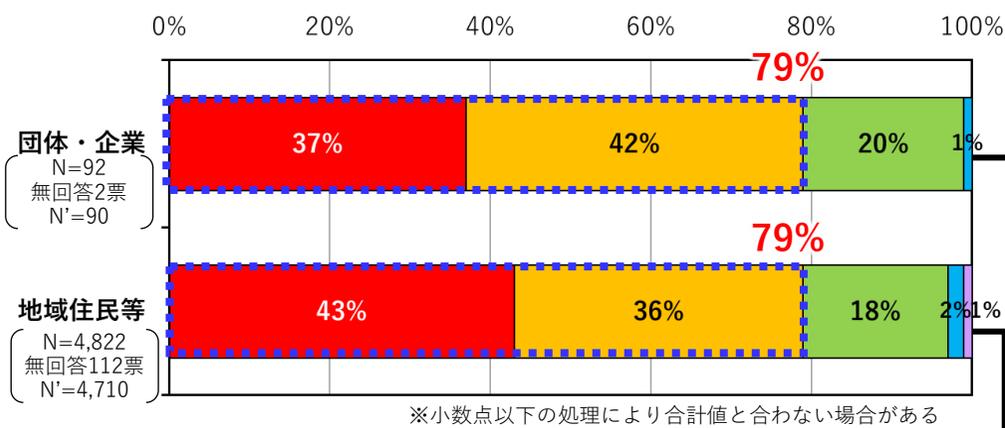
- ・ICが出来る周辺は、市街地へ隣接している方が利便性も向上することから望ましい。
- ・移動時間の短縮を踏まえ、多くの人利用しやすいインターチェンジの設置が望ましい。
- ・地域の利便性向上のため、集落に近接する設置が望ましい。

第2回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「インターチェンジの位置等について」>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑮医療施設に近接して早く行けること>

■いずれの意見聴取方法においても、約8割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、医療施設と近接させることや医療施設からアクセス性の良い位置への設置が求められており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき ■ どちらでもない ■ あまり重視すべきでない ■ 重視する必要なし



<団体・企業>

- 患者の緊急搬送を優先的に考えるならば川棚医療センターに近接して設置した方が良い。(川棚町/卸売・小売業)
- 回答あり・自由意見なし、■ 回答なし

<地域住民等>

- 川棚医療センターに近いことは必須と思います。(長崎市/40代/男性)
- 病院にアクセスしやすい箇所がいい。(佐世保市/40代/男性)
- 長崎川棚医療センターへスムーズに行けるよう整備して欲しいと望む難病患者の方は私だけではないと思う。川棚については、川棚医療センターをメインに降りられるようお願いいたします。(佐世保市/50代/女性)
- 生活に影響が少なくなるよう考慮して欲しい。三町全てにおいて、救急医療的に利便性の高い位置に作るのがいちばん良いと思う。川棚医療センターで対応できず、大村や佐世保に行くことも多いため、その点を考慮して欲しい。(川棚町/40代/女性)
- 病院や主要施設への利便性向上と幹線道路とのアクセスの優位性を検討願います。(佐世保市/50代/男性)
- 回答あり・自由意見なし

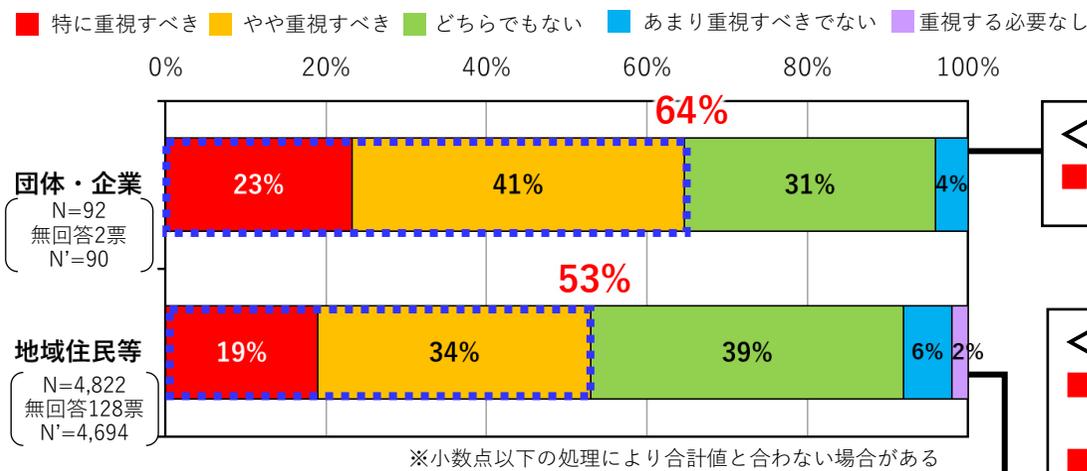
<自治体意見>

- ・医療施設に早く搬送ができるよう、また医療施設間の移動が容易になるよう、スムーズな移動ができる配置が望ましい。
- ・医療施設へのアクセスを考慮した配置計画にすることで、救急医療施設への搬送時間の短縮及び、緊急時などの時間効率性の向上が期待できる。
- ・医療緊急面においては、医療施設に近接する設置が望ましい。

第2回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「インターチェンジの位置等について」>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑩産業施設に近接して早く行けること>

■いずれの意見聴取方法においても、5割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、工場地帯や観光拠点と近接させることや、それらからアクセス性の良い位置への設置が求められており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。



<団体・企業>
 ■■■■ 回答あり・自由意見なし、■■■■ 回答なし

<地域住民等>

- 企業誘致でもメリットになるように、工業団地等から近く。(長崎市/40代/男性)
- 工場等からのアクセス性を重視することが重要。(福岡市/50代/男性)
- ICは工場地帯や市街地に近接したところが望ましいが、出来れば沿道の何処からでも利用ができればなお良い。(川棚町/60代/女性)
- ハウステンボス周辺に欲しいです。(大村市/30代/男性)
- 回答あり・自由意見なし

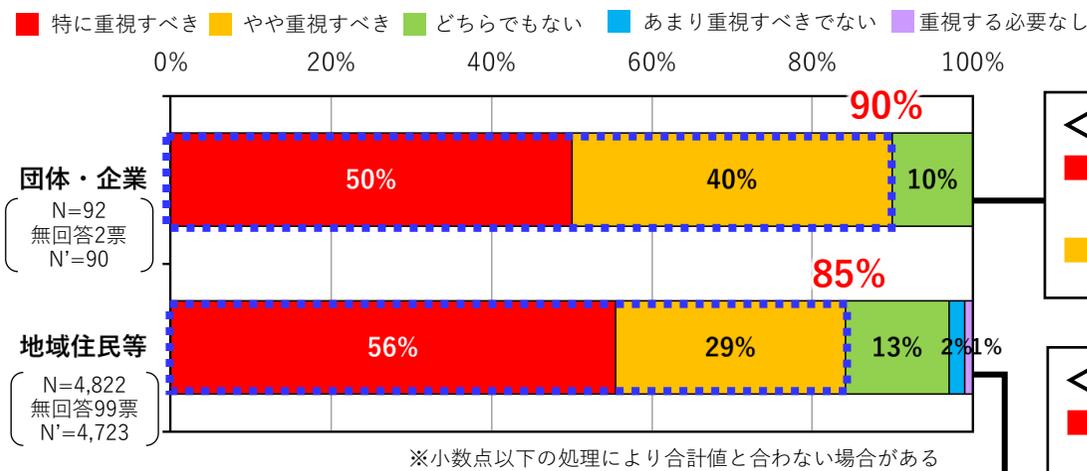
<自治体意見>

- ・地域産業における輸送効率の向上が図れるよう、**輸送時間短縮が図れる位置への配置**が望ましい。
- ・生産性の向上や物流の速達性の確保のためにも、**工業団地や生産拠点などの物流拠点へのアクセス性が有効であることが重要**である。
- ・地域の産業振興のため、**拠点となる施設からのアクセスに配慮**する必要がある。

第2回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「インターチェンジの位置等について」>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑰災害時に安全かつ円滑にアクセスできること>

■いずれの意見聴取方法においても、約9割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ■自由意見では、災害時でも利用できる位置やアクセスしやすい場所に設置することが求められており、自治体意見でも、同様の意見が挙げられている。



<団体・企業>
 ■災害時の迂回路が無いので インターチェンジの箇所数を多くした方が良いと思う。(川棚町/製造業)
 ■回答あり・自由意見なし、 ■回答なし

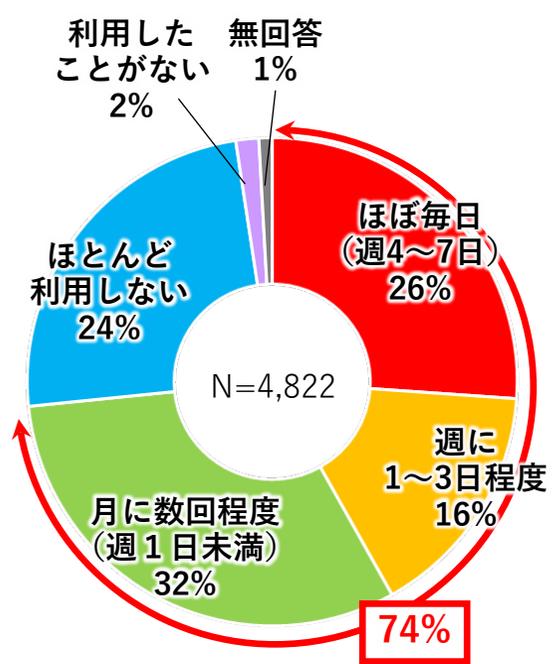
<地域住民等>
 ■災害時でも確実に利用出来る場所を作る必要があると思う。(長崎市/40代/男性)
 ■インターチェンジは災害時、安全かつ円滑にアクセスできること。(東彼杵町/60代/男性)
 ■非常時に降りられる箇所を設置できれば良いと思います。(佐世保市/70歳以上/男性)
 ■回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・災害時には緊急時に安全かつ確実に移動できることが重要であり、物資の輸送や避難等に支障を来さないよう、影響を受けない位置への配置が望ましい。
 ・災害発生時に命を守り、命を救う道路としての機能を果たすことが重要であり、緊急時に対応できるようにアクセスを考える必要がある。
 ・大規模災害時に人命救助や物資の輸送を円滑に行えるよう、沿線地域からアクセスのいい位置に計画することが望ましい。

第2回意見聴取の結果(参考:【回答者属性】)

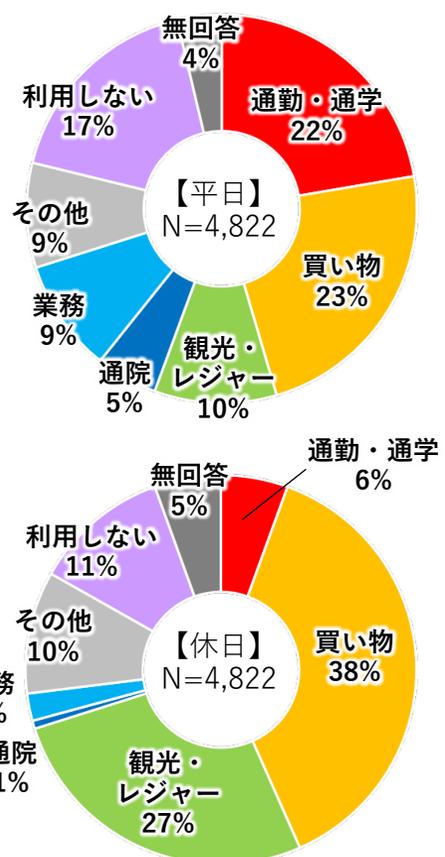
- 回答者の7割以上の方が対象区間を利用している。
- 利用目的は、平日で「通勤・通学」や「買い物」、休日で「買い物」や「観光・レジャー」が約2割を超える。
- 利用交通手段の約8割が「自動車」を利用している。

国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の利用頻度



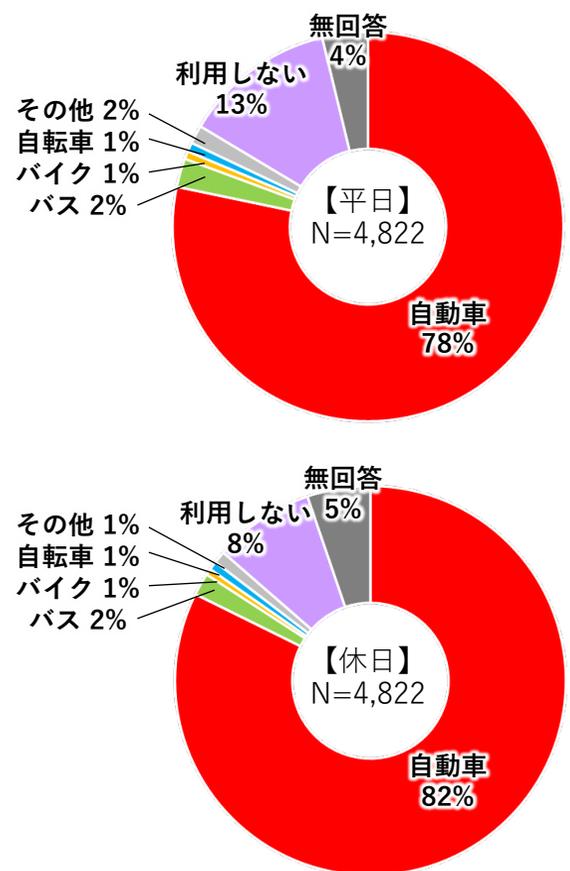
※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある

国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の利用目的



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある

国道205号(佐世保市～東彼杵町間)の移動手段



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある